



E-CAT スコアレポートの見方

E-CAT は国際英語能力検定試験として知られる iTEP を開発した、iTEP International が作成した英語での発話能力を査定するテストです。

◆ スコア表記について

E-CAT の評価は、欧州評議会が 2001 年に発表した外国語能力の国際指標として世界に浸透している CEFR (Common European Framework of Reference for Languages; ヨーロッパ言語共通参照枠) を基準にしています。E-CAT のスコアは 1 点刻みで、100 点満点です。またスコアに加えて、パートごとに CEFR に準拠した E-CAT Level (0~5) を併用しています。その相関関係は、下表 (E-CAT 評価と主要検定試験の比較) を参照して下さい。E-CAT の各レベルの説明は、右ページの「E-CAT のレベル別できること」をご覧ください。

◆ E-CAT スコアと CEFR レベル

E-CAT の 100 点満点は、CEFR B2 のトップレベルと同じ実力となります。英検であれば、1 級と準 1 級のボーダーあたりです。このように CEFR を介在させることで、主要な英語の資格・検定試験との比較を可能にしています。

◆ スキル別ガイダンスとスタディガイド

E-CAT では、英語の流暢さ、正確さ、語彙力、表現力の 4 つのスキルを採点します。スキル別に E-CAT レベル 0~5 で評価が出ます (2 ページ参照)。3 ページには「スタディガイド」を掲載しています。採点結果を踏まえ、今後の学習方針のヒントとして活用して下さい。E-CAT はスピーキング力を測定するテストなので、英検など 3~4 技能をまとめて測定するテストとの相関はあくまでも目安として参考にしてください。

E-CAT 評価と主要検定試験の比較 (参考)

E-CAT		CEFR	iTEP Speaking	IELTS Speaking	TOEFL iBT Speaking	TOEIC Speaking	VERSANT	BULATS	英検
Score	Level								
-	-	C2	6	8.5-9.0	-	-	79~80	5	-
-	-	C1	5-5.9	7.0-8.0	25-30	180~	76~84	4	1 級
90-100	5	B2	4-4.9	5.5-6.5	20-24	160~	59~75	3	準 1 級
70-89	4	B1	3.5-3.9	5.5-6.5	16-19	120~	43~58	2	2 級
50-69	3	A2	2.5-3.4	4.0-5.0	10-15	90~	30~42	1	準 2 級
30-49	2	A1	0-2.4	3.0	5-9	50~	22~29	0	3 級-5 級
10-29	1	A0		2.0					-
0-9	0			-					



E-CAT レベル別「できること」

◆ 海外駐在・留学レベル

留学やビジネスを通して、海外の人と深く、広く付き合える!

E-CAT 5 90~100	CEFR B2	社会生活での幅広い話題について自然な会話ができる。馴染みのある話題であれば、抽象的なことでも説明できる。長い話でも、サポート例、理由を挙げながら、自分の考えを述べるができる。
-----------------------------	-------------------	---

◆ 英会話上級者レベル

いよいよ英語を使った可能性にチャレンジ!

E-CAT 4 70~89	CEFR B1	社会生活上の話題 (ビジネス・学校・ネイティブとの会話など) であれば、内容を充分理解できる。意見や考えを、その理由を簡単に、短く説明できる。文法や語彙力に多少の問題はあるが、日常のコミュニケーションは可能。
----------------------------	-------------------	--

◆ 英会話中級者レベル

海外旅行やおもてなし英語は OK!

E-CAT 3 50~69	CEFR A2	自分自身のことからや日常生活での内容について、簡単なやりとりができ、話題も提供できる。単純なテーマであれば、情報交換ができ、簡単な言葉を使い、説明し、相手とのコミュニケーションができる。
----------------------------	-------------------	---

◆ 英会話初級者レベル

外国人と友達になれる。日常会話を始めよう!

E-CAT 2 30~49	CEFR A1	ごく基本的な表現やフレーズを理解し、相手がゆっくり、はっきりと話せば、発音に問題があっても、簡単なやりとりができる。自分や身近な人の紹介、よく知っている情報について答えたり、同様のことを人に尋ねたりできる。
----------------------------	-------------------	---

◆ 英会話スタートレベル

いざスタートライン! 英会話に入門しよう!

E-CAT 1 10~29	CEFR A0	ごく簡単な表現を聞き取れて、発音に難はあるものの、頑張れば基本的な語句で自分の名前や気持ちを伝えることができる。
----------------------------	-------------------	--

◆ 英会話準備レベル

まずは基礎から。覚えるより慣れていこう!

E-CAT 0 0~9		まだ英語で話すということに慣れていません。何を質問されているかわからず、解答できないこともあるようです。
--------------------------	--	--



スキル別ガイド

	E-CAT レベル 5	E-CAT レベル 4	E-CAT レベル 3	E-CAT レベル 2	E-CAT レベル 1	E-CAT レベル 0
Verbal Fluency 流暢さ	発音もイントネーションも明瞭です。聞き手はあなたのスピーチをほぼ問題なく理解できます。英語が母国語でないためのアクセントはありますが、それも聞き手がストレスを感じるほどではありません。正しい音節に強勢を置くことができます。語句の切れ目やポーズの位置も正しく、イントネーションも自然です。	発音もイントネーションもほぼ正しいものの、時々不明瞭な発音があり、聞き手が苦労することがあります。ただ全体の理解度を下げるほどではありません。強勢の位置を間違えることがあります。概ね自然に発話しますが、時々不自然に言い淀むことがあります。意味を考えずに読んでいるせいかもしれません。	発音、イントネーションともに改善の余地はありますが、言っていることはほぼ理解できます。あなたの母国語の発音などの影響で、理解できないケースもあります。比較的流暢に文章を読んでいます。より文章のつながりへの配慮やスムーズさが求められます。時折、詰まってしまうたり、語句と語句のつながりが自然でなかったりします。	発音の能力は向上中で、母語からくる不適切なアクセントがまだ残っています。あなたが言おう、伝えようとしていることを、聞き手は理解できないことが多く、文章の読みもゆっくりで、単語から単語へと読み進めるときに、たどたどしさが感じられます。	話そうとしています。しかし聞き手は、あなたが何のことについて話しているかほとんど理解できません。上手に文章を読めるようになるには、まだかなりの努力が必要です。	英語であまり話していません。評価できる答えがありません。
Linguistic Accuracy 正確さ	文章を構成する上でのルールを守りながら問題なく話すことができます。ほとんどの話題にわたり、自分の意見を述べることができ、文章も多様で、動詞の使い方も正確です。ミスはあるかもしれませんが、聞き手に誤解を与えるほどではありません。	構文のルールは身につけています。多くの話題について発話でき、使用する文章のスタイルや動詞の時制も適宜正しく選択しています。時折ミスがありますが、理解できないほどではありません。	基本的な構文についての知識はあります。簡単なことであれば表現・説明できますが、文が複雑になるとうまく話せません。身近によく知っているトピックは安心して話しますが、知らない話題となると、動詞の時制や主語と動詞の人称を間違えるなど、しばしばミスをしています。	基本の構文について、若干は学習しています。個人的な情報や身近によく知っている話題であれば、ごく簡単な表現で話すことができます。知らないことについて話すのは自信がなく、間違いが多く、そのため聞き手に誤解を与えています。	英文の規則についてまだ学習している最中です。語順が違うなど、聞き手にとってはあなたの言っていることの大半を理解することが困難です。	英語であまり話していません。評価できる答えがありません。
Vocabulary Range 語彙	言いたいことを明確に表現でき、相手に十分に伝えることができます。語彙力もあり、何かを描写したり、見解を述べたり、または議論をする際にも、自然な口語体の言葉を選び、適切に使うことができます。	予測できない状況を描写し、意見や問題点の要点を説明し、抽象的で文化的な話題について話すための十分な語彙力があります。ただし使用している単語が常に適切とは限らず、言葉に詰まることもあります。語彙力の不足により、表現が繰り返しになることがあります。	日常的、かつ自身に関することについてはよく話せますが、しばしば内容に意味がなかったり、言葉を探す間、だまってしまうことがあります。身近な話でないと、言い淀みが続き、また聞き手に対する誤解も時々発生しています。	さらに語彙力を高める必要がありますが、身近によく知っていることを話す程度の語彙は持っています。語彙が足りないために、思うように言いたいことが説明できないことがしばしばあります。	いくつか知っている単語はありますが、最も基本的な話題についても語彙力はかなり限られています。大抵の話題について、思ったように話すことができません。	英語であまり話していません。評価できる答えがありません。
Content 表現力	一つ一つの考えや言いたいことの間を明確に示しながら、各設問に正確に解答できます。的確な例や比較の材料を挙げながら、効果的に話を進めることができます。	分かりやすくまとまった解答ができます。具体例を挙げたり、比較材料を提供して自分の言いたいことを説明しますが、時々トピックからずれていることがあります。一つ一つの言いたいことをうまく関連付けています。	質問には答えています。分かりやすくまとまった解答とは言えません。意見をサポートするために、短く簡単な例や比較材料を時々語っています。解答をするとき、同じ内容を繰り返すことがあります。	ほとんどの質問に対し、主要な点だけは解答できますが、文章を明快に構成して、分かりやすく説明することはできません。具体的で的確な例や比較材料を出して話すことはできませんが、質問を理解し、何らかの解答をしようとしています。	質問によっては、短く答えることができますが、完全な文章にして答えることはできません。まだ英語力が不足していて、質問を理解して、答えを考えるには至っていません。	英語であまり話していません。評価できる答えがありません。



スタディガイド

	E-CAT レベル 5	E-CAT レベル 4	E-CAT レベル 3	E-CAT レベル 2	E-CAT レベル 1	E-CAT レベル 0
Verbal Fluency 流暢さ	発音は概ね正確で、基本的に、聞き手は苦勞せずにあなたの発話内容を理解しています。この調子で頑張ってください！	発音はとてよく、聞き手はあなたの言うことを正確に理解できます。ただ、何箇所か発音の間違ひがありますので、さらに良い話し手になるために、発音の間違ひをなくしていきましょう。明瞭に発音するネイティブスピーカーを真似て練習するのも効果的です。英語を読むときは音読すると、発音の上達と読解力の向上の両方に役立ちます。この調子で頑張りましょう！	発音はまずまずのレベルですが、改善の余地があります。さらに練習をすれば、あなたの英語はさらに良くなり、もっと理解しやすくなるでしょう。どんな言語でも特有の音があり、発音のルールがあります。母国語とは異なる発音になることもあります。新たに発音をマスターするには、語句から語句へすすらと読めるようになるまで音読の練習をしてください。ネイティブの発音をたくさん真似しましょう。楽しんで練習してください！	わかってもらえるよう頑張っていますが、発音を改善しないと、聞き手は理解できません。どんな言語にも特有の音があり、外国語(英語)を話すには、あなたの母国語にはない新しい発音を練習しないと、聞き手は理解できません。新しい発音に慣れるためには、何回も何回もネイティブの音を真似してみてください。楽しんで練習してください！	頑張っていますが、あなたの発音では、聞き手が話の内容を理解するのは難しいです。どんな言語にも特有の発音があります。あなたの話す英語を理解してもらうには、母国語にはない発音も苦勞なく発せられるようにならなければなりません。新しい発音を上手にするには、音読の練習をして、語句から語句へとスムーズに読めるようになります。なるべく多くの機会を利用してネイティブの音を真似てみましょう。楽しんで練習してください！	このテストで得点するには、英語で話さなければなりません。英語に自信がなくて一言もしゃべらないのではなく、まずはしゃべって間違えてください。たった一言、二言から始めましょう。最高のスピーカーも英語を学習し始めるころは、シンプルな文から始めたのです。
Linguistic Accuracy 正確さ	正確で意味のある文を話しています。文法上の微妙な間違ひはいくつかありますが、聞き手はあなたの言っていることをほぼ正確に理解できます。最高のスピーカーであっても、表現や言い回しを増やし、常に向上させようとしています。さらにうまく話せるようになるために、たくさん英語を聞き、新しい表現やイディオムを身につけてください。新しい表現を使えるようになると、あなたの英語はさらに生き生きときます。その調子で頑張ってください！	あなたの英語は、聞き手にとって、とても理解しやすいです。ただ、文法上の間違ひや、時折、語順が違ふことがあります。話し始めたとき、文法が正しいかどうかを考えたが、気は散って話せませんね。間違えないようにするには、普段から文法規則を復習して、意識しておくことです。この調子で頑張りましょう！	発音は頑張っていますが、自分の考えを英語で伝えることには、まだ努力が要るようです。あなたの話す内容はほぼ理解できますが、語順の間違ひなど文法上のミスがあることで、聞き手の理解を難しくしています。文章の構造の規則を復習しましょう。書いたものを先生に添削してもらい、自分の間違ひを確認するのもいい学習法です。文法の復習ができたなら、あまり文法に縛られずに自由に話してみよう。表現したい、話したいことに集中すればするほど、文法の間違ひも少なくなるものです。さあ、楽しんで英語を話してください！	文法を身につけようとしているところだと思いますが、あなたの話した内容の大半は、理解しづらいです。まずは基本的な英語の文法を習得し、正しい順番で単語やフレーズを使えるようにしましょう。初歩の文法から学び、例文を覚えることからスタートしましょう。楽しんで英語学習に励んでください！	このテストで得点するには、英語で話さないとはいけません。言葉を習得するためには、ミスを犯すことを恐れてはいけません。たった一言でも、あなたの考えを伝えることができるかも知れません。話すのを怖がらないことです。	このテストで得点するには、英語で話さなければなりません。言葉を学ぶには、ミスを恐れてはいけません。たった一言でも、あなたの思いを伝えられます。話すのを怖がらないでください。
Vocabulary Range 語彙	あなたは多くの単語やよく使う表現を知っています。的確な単語を選び、どんなトピックでも、自分の意見を表現できます。最高のスピーカーであっても、語彙を増やし、新しい表現を身につけようとして努力しています。だから、あなたもなるべく多くの英語を読み、話すことで、英語を上達させてください。この調子で頑張ってください！	よくできました！ どんな話題でも、効果的にコミュニケーションするのに必要な語彙は十分に身につけています。さらに語彙力を高め、使えるようになるには、英語を話す練習が欠かせません。自分の意見やアイデアをもっと正確に表現するためには、前置詞やイディオムを学習するといいですよ。	語彙力はある方です。身近でよく知っている話題であれば、語句を駆使して話すことができますが、関係のない話になると、自由に話すことは難しいようです。さらに語彙を増やすために、知らない単語とその意味をリストにして書き出し、1週間に一度はそれを見るなどして学習してみてください。日常英語でよく使う表現を覚えるといいですよ。	語彙力をつけようとしています。身近なことであれば話すことができますが、知らないことだとコミュニケーションできないことが多いです。自分の語彙力が不足していると思う話題を選んで、関連した単語や表現を学習しましょう。そのトピックについてより楽しく話すことができれば、単語も簡単に身につきます。	ごく基本的な語句は知っていますが、ほんの限られた話題についてしか話せません。語彙力をつけるのは時間はかかりますが、楽しいことでもあります。まずは一つのトピックを見つけて、それに関連する語句を身につけていきます。例えば、いろいろな種類の食べ物や仕事の名称を覚えるのも一案です。こうすることで新しい語彙を習得してゆけるのです。	このテストで得点するには、英語で話さなければなりません。ミスを犯すことを恐れないでください。ほんの数語から始めましょう。恥ずかしがらないで、質問に答えてみてください。あなたが知っている単語や表現だけで大丈夫です。少しでもいいので、英語であなた自身のことを聞かせてください。
Content 表現力	文章構成もしっかりしていて、論理的で分かりやすく話しています。自分の意見や考えも、1つかそれ以上の理由や例を挙げることで、分かりやすく述べています。意見をサポートするのに十分な内容の理由と例を挙げています。この調子でさらに頑張ってください！	分かりやすく、明快に意見を述べています。しかし、時折、話題とは直接関係ないことが混じっています。スコアをアップするにはどう解答するかよく考え、一つ一つの考えや言いたいこととの関係を明確に示しましょう。適切であれば、話題に対して1つ以上の観点から話すといいですよ。	聞かれたことに答えることはできません。さらにスコアアップするには、考えや意見に関連性をもたせ、まともによく話す訓練をするといいですよ。どうしたら論理的に話を構築できるか、もう少し学習してみてください。まずは簡潔に主張を述べ、次にそれをサポートする理由を、具体的な例を挙げながら説明します。自分の考えをまとめて、論理的に話すようにしましょう。	頑張っていますが、あなたの話は論理的に構築されているとは言えません。もう少し注意して文を作り、どうやってその文を組み合わせれば、論理的な説明になるか考えましょう。シンプルな話題を選び、自分の考えをサポートするための例を挙げてみましょう。適切であれば、1つ以上の観点から意見を述べてみましょう。	頑張っていますが、何を言っているか聞き手には理解できません。聞かれた質問に正しく答えていないこともあります。もっと明快に話しましょう。また文の組み立てを覚えながら練習してください。話し始める前に、どう解答するかよく考えることも大切です。これから話すことが事前にわかっていると、比較的スラスラと言葉が出るものです。	このテストで得点するには、英語で話さなければなりません。ミスするかもしれないので、何語かでもいいので話すことでもスタートしましょう。恥ずかしがらないで、あなたの知っている単語や表現でできるだけ質問に答えてください。そしてあなた自身についても話してみてください。